

講習No.
U15
選択

組織と個人のマネジメント

一生徒の元気が出るクラスづくりのためにー

講習の開催地

宇治キャンパス

講習の期間 平成26年8月20日(水)

受講料 6,000円

対象職種 教諭

定員	時間数	試験方法	担当講師	渡辺 峻(立命館大学名誉教授)
50人	6時間	筆記試験		

主な受講対象者 小学校・中学校・高等学校教諭

講習の概要

「組織と個人」の調整の問題は「組織行動論」の名のもとに、一定の研究成果が蓄積されている。この知識は、企業組織であろうと、学校組織であろうと、組織リーダーには不可欠である。この講習では「組織と個人」の問題、特にモチベーションやリーダーシップのあり方を理論的に整理して、「クラスと生徒」の調整および教員のリーダーシップ強化や生徒のモラルアップ強化に役立てることを目標にする。

1限 9:00~10:00(60分)	2限 10:10~11:10(60分)	3限 11:20~12:20(60分)	4限 13:20~14:45(85分)	5限 14:55~16:20(85分)	6限 16:30~17:00(30分)
「組織と個人」のマネジメントの3モデル 人間モデルの3つの類型と組織論、なぜ自律型人材・自治自立人の育成が重要か、「自立した個人」と組織の在り方、人間行動の基本原理とはなにか、教員の自己満足か生徒の成長・自己実現か。	モチベーションと組織リーダー いかにしたら個人のやる気は引き出せるのか、古典的考え方と新しい考え方の差異、外的な行為規範か、内面的な行為規範か、やる気の源泉としての欲求動機、組織リーダーと「貢献と誘因」のバランス、なぜ個人の自己実現欲求を重視するか。	リーダーシップと組織リーダー いかなるスタイルで接すると個人のやる気が出るか、古典的考え方と新しい考え方の差異、民主的参加型リーダーシップとは何か、いかに生徒の自律性・自主性を引き出すか、状況に適応したリーダーシップとは何か。	個人重視の逆ピラミッド型組織 自己実現人モデルの組織とは何か、管理統制主義ではなく自己管理できる生徒の育成、企業組織に見る最新の事例(未来工業・フォード社・リッツカールトン社などDVD視聴)、X理論モデルからY理論モデルへ。	生徒の元気がでるクラスづくり 田尻先生の教育実践、その過去と現在の理論的背景、生徒を元気にするY理論モデルの組織論、職務充実論、自己実現人モデルの組織論などによるクラスづくり(DVD視聴)。	修了認定試験